

令和6年度 東温市立拝志小学校



拝志小学校マスコットキャラクター
「ハイリン」

教育目標

気づき、考え、よく動く児童の育成

研究主題



自ら学び、考えを広げ深める児童の育成
— 自他を大切にする協働的な学び合いを通して —

I 主題設定の理由

自ら学び、考えを広げ深める児童の育成

次の学びを生み出す
授業改善

地域に還し、地域と
ともに学ぶ教育活動



自他の大切さを認め合う人権感覚の高い児童

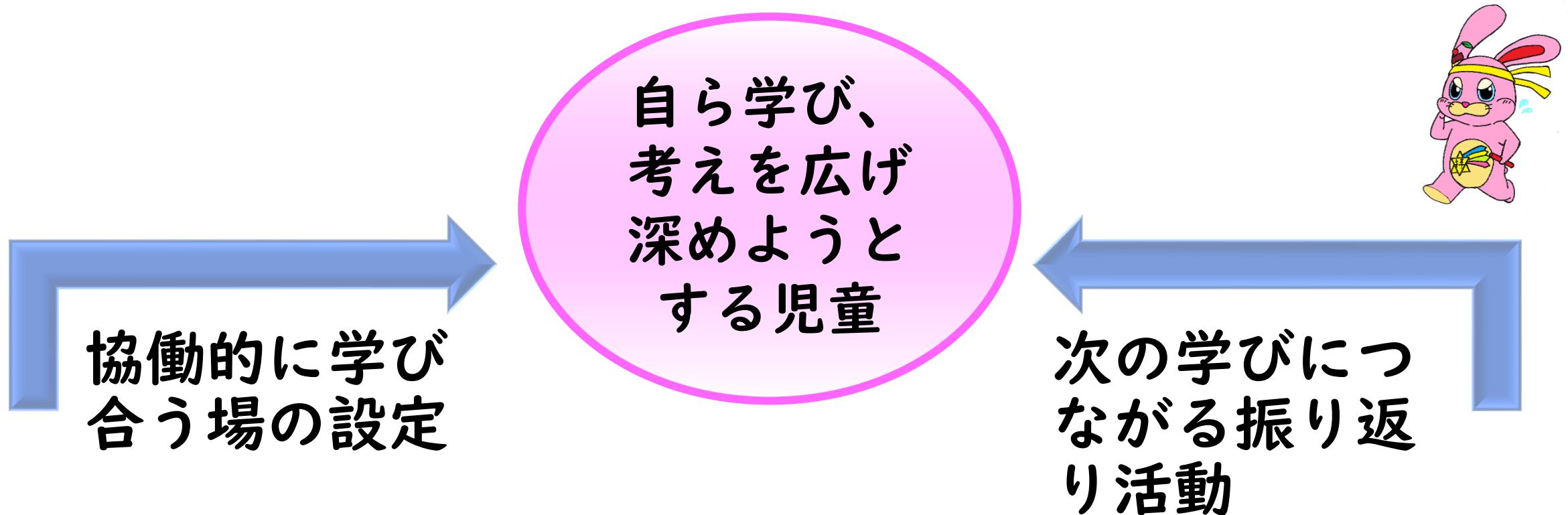
互いを尊重し合う支持的風土のある集団

Ⅱ 研究の目的

自他を大切にする協働的な学び合いを推進することにより、自ら学び、考えを広げ深める児童を育てる。

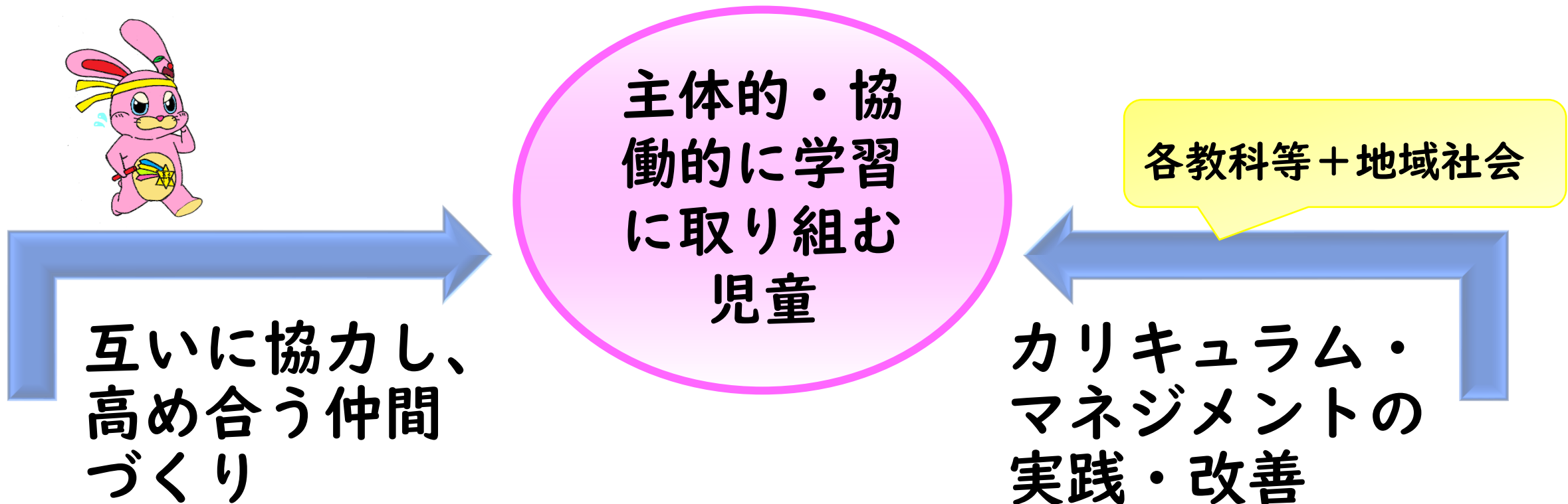
Ⅲ 研究の仮説1

自他の思いを大切にし、協働的に学び合う場を効果的に設定するとともに、次の学びにつながる振り返り活動の充実を図れば、自ら学び、考えを広げ深めようとする児童が育つであろう。



Ⅲ 研究の仮説2

多様な他者との関わりの中で、互いに協力し高め合う仲間づくりや、各教科等の学びや地域社会とのつながりを実感させるカリキュラム・マネジメントの実践・改善を行うことにより、児童は見通しをもって、主体的・協働的に学習に取り組むことができるであろう。



IV 研究の内容

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

- (1) 育成する資質・能力を明確にした計画的な単元構想と必要感のある課題提示の工夫
- (2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫
(「ハイリントタイム」やICTの効果的な活用)
- (3) 次の課題につながる振り返りの工夫

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

- (1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり
- (2) 各教科等の学びや社会とのつながりを充実させる
カリキュラム・マネジメントの実践・改善
- (3) 互いの思いや願いを大切にした家庭・地域との連携

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(1) 育成する資質・能力を明確にした計画的な単元構想と必要感のある課題提示の工夫

外国語科：CAN-DOリストによる逆向き設計の単元構成

身に付けさせたい
資質・能力

単元における主な言語活動（「NEW HORIZON 6」東京書籍）				学習到達目標		
単元	主な言語材料	言語活動例	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）
学習到達目標（Can-Doリスト型）						
聞くこと		読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと	
好きなものや動物とその理由などについて、音声を十分に聴き取った後、その内容を要約して書くことができる。		好きなものや動物とその理由などについて書かれた文で、音声を十分に聴き取った後、その内容を要約して書くことができる。	好きなものや動物とその理由などについて、たずねたり答えたりすることができる。	好きなものや動物とその理由などについて、内容を整理したうえで話すことができる。	好きなものや動物とその理由などを伝える文を、例文を参考にして書くことができる。	
4	Where is from? (8時間)	【その他】 Anything else? ... / You can visit ... / It's ... 【その他】 Where is from? ... / It's from ... / My ... is from (国) ... / (国) is in (地域) ... 【オリジナルサンドイッチ】 Tell me about your sandwich. / My sandwich is a ... sandwich. / (アルファベット) is for (動物) ... 【その他】 ... is a nice country. / We are the ... team. / Can you guess?	R6 東証の魅力について、ポスターを作成し、友だちや教師に紹介する。	好きなものや動物とその理由などについて、たずねたり答えたりすることができる。	好きなものや動物とその理由などについて、内容を整理したうえで話すことができる。	R6 東証の魅力について伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
Lesson 5	Where is from? (8時間)	【その他】 Where is from? ... / It's from ... / My ... is from (国) ... / (国) is in (地域) ... 【オリジナルサンドイッチ】 Tell me about your sandwich. / My sandwich is a ... sandwich. / (アルファベット) is for (動物) ... 【その他】 ... is a nice country. / We are the ... team. / Can you guess?	「世界とのつながりカード」を使って、世界とのつながりについてグループで発表する。	好きなものや動物とその理由などについて、たずねたり答えたりすることができる。	好きなものや動物とその理由などについて、内容を整理したうえで話すことができる。	好きなものや動物とその理由などについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。
Lesson 6	Save the animals. (8時間)	【その他】 Let's save the ... / Where do ... live? / ... live in ... 【救える動物・できること】 ... is a big problem. / We can ... 【その他】 I have an idea. / Nice idea!	「わたしたちができる」を使って、生き物の身近でできることを発表する。	好きなものや動物とその理由などについて、たずねたり答えたりすることができる。	好きなものや動物とその理由などについて、内容を整理したうえで話すことができる。	好きなものや動物とその理由などについて伝える文を、例文を参考にして書くことができる。

単元構想

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(1) 育成する資質・能力を明確にした計画的な単元構想と必要感のある課題提示の工夫

つかむ

見通す

考える

学び合う

まとめる

振り返る

つかむ

まとめる

振り返る

め

ま

計算のじゅんじょ

計算するじゅんじょ

計算するじゅんじょがかわると、
答えはどうなるかな。

をかえても、答えは
同じ。

$$3 \times 2 \times 4 = 3 \times (2 \times 4)$$

考える

学び合う



見通す

① じゅんばんに考えて

(式) $3_m \times 2_{\text{倍}} = 6_m$

$6_m \times 4_{\text{倍}} = 24_m$ 24m

$\Rightarrow 3 \times 2 \times 4 = 24$

② いっきに考えて

(式) $2_{\text{倍}} \times 4_{\text{倍}} = 8_{\text{倍}}$
 $3_m \times 8_{\text{倍}} = 24_m$ 24m

$\Rightarrow 3 \times (2 \times 4) = 24$

② $4 \times 2 \times 5 = 4 \times (2 \times 5)$

① $4 \times 2 \times 5 = 40$

② $4 \times (2 \times 5) = 40$

答えは
同じ

()から先に
計算する。

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(1) 育成する資質・能力を明確にした計画的な単元構想と必要感のある課題提示の工夫

「めあて」と「まとめ」をつなげる

本時のまとめ

しぶそめ いき
汚染一揆とは、どのような
一揆だったのだろう。

汚染一揆
・厳しい命令を出された
・年貢を納めているのに命令を出された
・多くの人が集まった(53か村、千数百人)
・みんなで生活を変えたい
・厳しく差別を受けていた人々が立ち上がった。

団結

汚染一揆は、厳しく差別を受けた人々が
命がけで立ち上がり、相手を傷めない方法で行ったものである。

話し合い

人を傷つけない

意見書

武力にはたよりたくない

・差別が続かないように
この世から消したい。
・百姓生と同じように暮ら

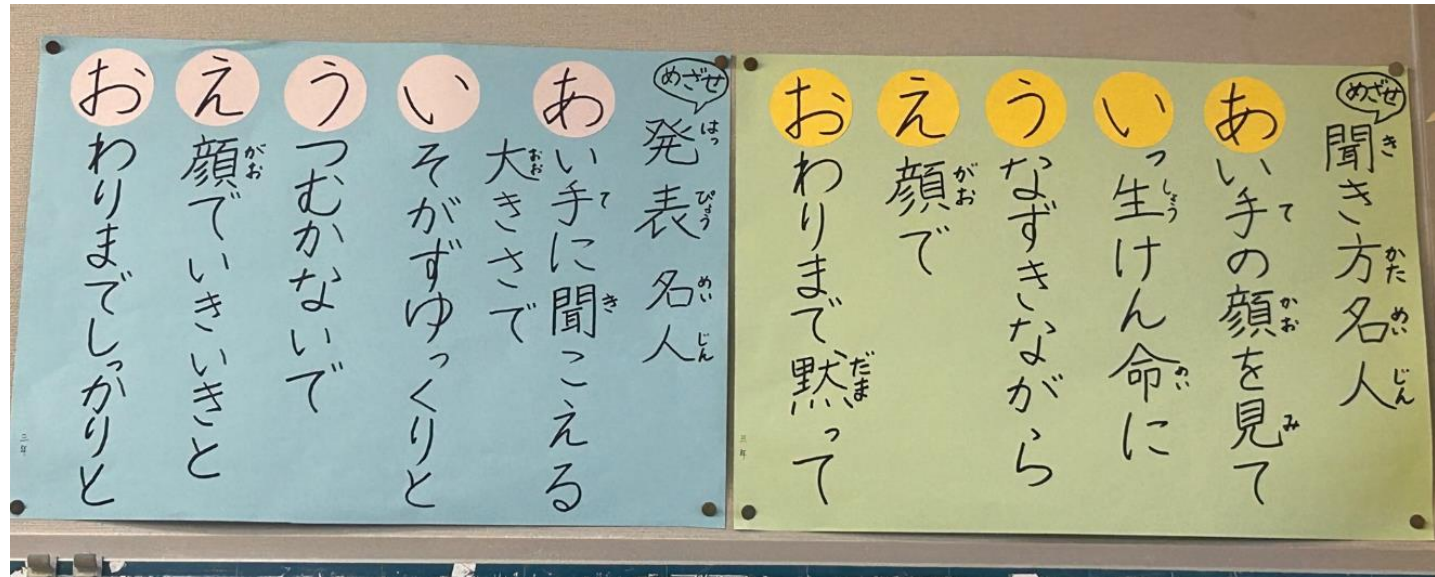
儉約令①

儉約令②

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

ア 学び合う姿勢の意識化



友達の方を向いて、伝わる声の大きさを発言しよう。



「似ています。」(ぼくの考えと似ているよ。きちんと反応しよう。)

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

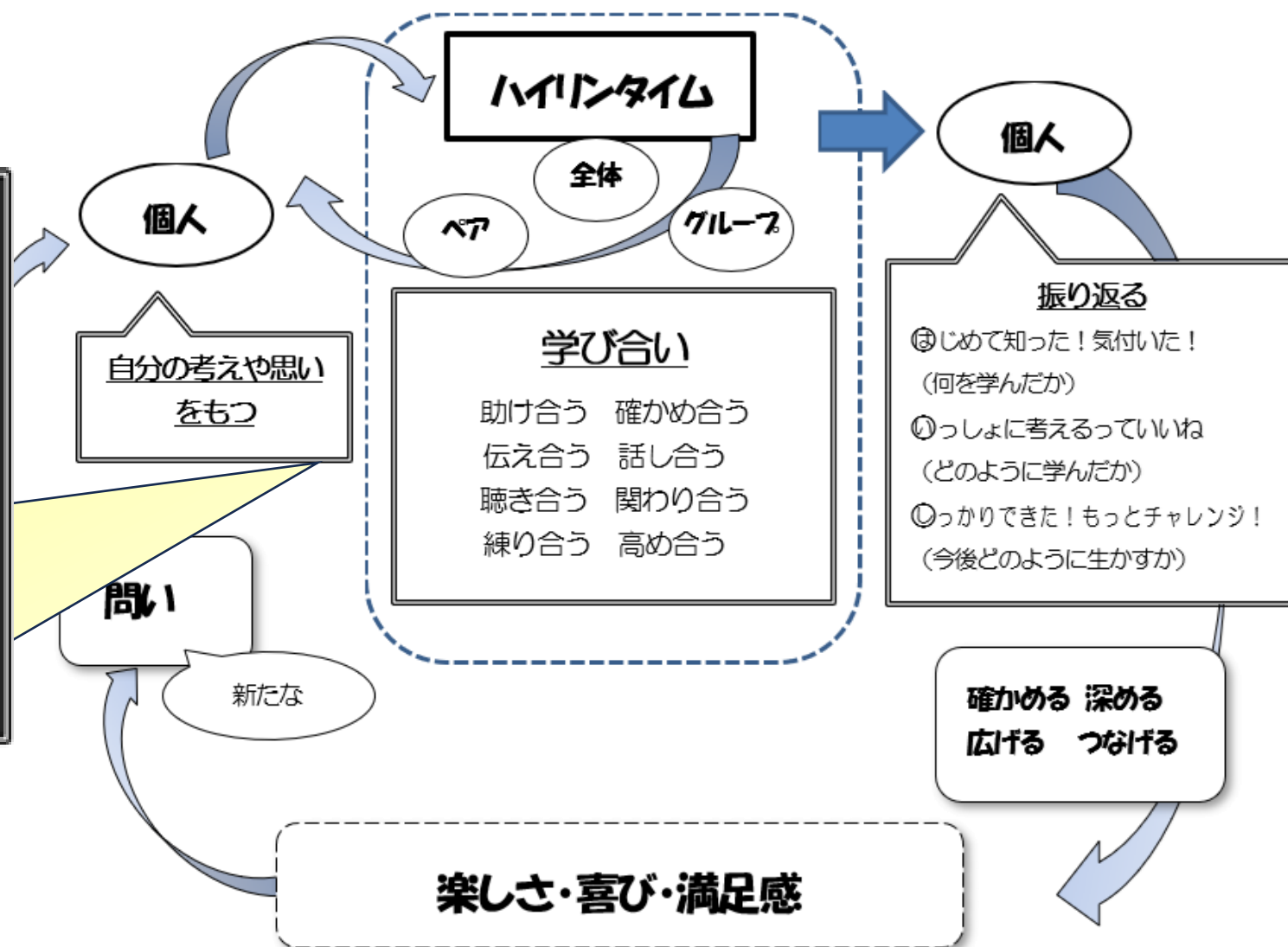
イ 学習形態の工夫

【本校における『学び合い』とは】

学び合い

助け合う 確かめ合う
伝え合う 話し合う
聴き合う 関わり合う
練り合う 高め合う

ハイリンクタイム



1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

イ 学習形態の工夫



1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

ウ 子どもの「なぜ？」を生み出す発問

教材分析シート

教材名（出典）	いっしょになって、わらっちゃだめだ（東京書籍）	
主題名	よく考えて行動する	
教材の骨子	① 道徳的に変容したのは誰か。	ぼく
	② 変容するきっかけとなったことは何か。	父親の言葉をきっかけに、からかわれているみのるを見てどうしたらいいか考え抜いたこと
	③ 生き方についての考えを深めるところはどこか。	「ぼく」にできそうなことをじっくりと考えた結果、みのるや周りの友達に同調せず、だまって教室を出て行ったところ

道徳科
教材分析シート

話の展開

①ぼく
父親に、からかって遊ぶことはいじめではない

次の日もみのるがゆうじをサルとからかい、みんなで

②父親の言葉をきっかけに、からかわれているみのるを見てどうしたらいいか考え抜いたこと

③「ぼく」にできそうなことをじっくりと考えた結果、みのるに同調せず、だまって教室を出て行った

いっしょに笑ったらいじめになる。



「道徳分析シート」の
教職員研修の様子

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

ウ 子どもの「なぜ？」を生み出す発問

道徳科

中心発問と 問い返し	◎中心発問 「ぼく」はどんなことを考えて黙って教室を出たのでしょうか。
	(予想される児童の反応) → (問い返し) ・ いじめだということをみんなに気付いてほしい。 → みんなに「やめよう」と言えばいいんじゃないかな。 ・ 自分は笑わないぞ、という気持ち → もし笑ってしまったらどうなるかな。

え、それは
どういうこと
だろう……。



こんなとき
はどうした
らいいのか
な。

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

エ ICTの活用

光は、地球の大気を素通りして地面を

光は、地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めているからです。



6月10日(月) 12:08

環境問題

〈地球温暖化について〉

地球の気候の平均気温が長期的に上昇する。

〈詳しく〉

太陽から熱が海や陸に届くことによって暖められている。しかし、暖められた地球から熱が宇宙に放出されている。



6月10日(月) 12:08

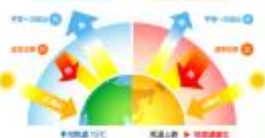
大気汚染

自動車や工事からから

自動車や工場から排出される化学物質によって生じる大気汚染は、酸性雨・光化学スモッグ・PM2.5などさまざまな健康の原因となります。大気は国境を越えて移動するため、世界各国が協力して対策する必要があります（参照：大気汚染が引き起こす問題 | 環境省）。

6月10日(月) 12:08

地球温暖化



大気中に含まれる温室効果ガスが大気中の中に放出され、地球全体の平均気温が上昇している現象のこと。

自然生態系や生活環境、農業などに影響がある。

6月10日(月) 12:08

地球温暖化は、温室効果ガスで気温が上昇すること。

そうなると、生き物が減ったり、食料が減ることもある。

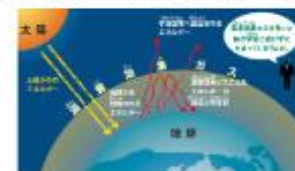
また、自然破壊が起きたりする。



6月10日(月) 12:09

地球温暖化温

地球温暖化の原因となっているガスには様々なものがあります。なかでも二酸化炭素はもっとも温暖化への影響度が大きいガスです。

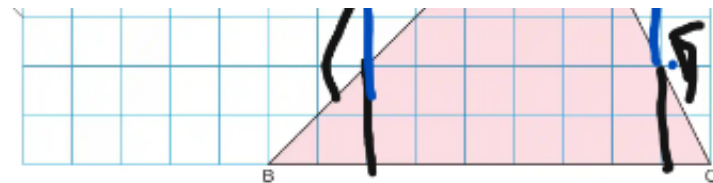


6月10日(月) 12:10

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

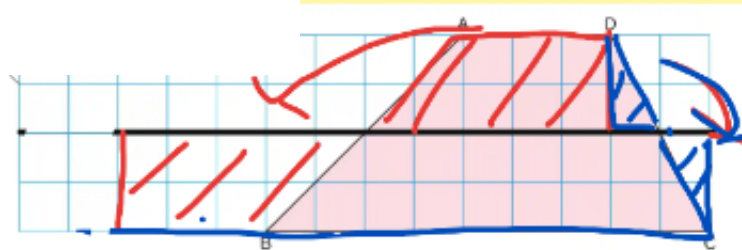
エ ICTの活用



【考え方】※習った公式は使ってもよい！

$$4 \times 6 = 24 \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$

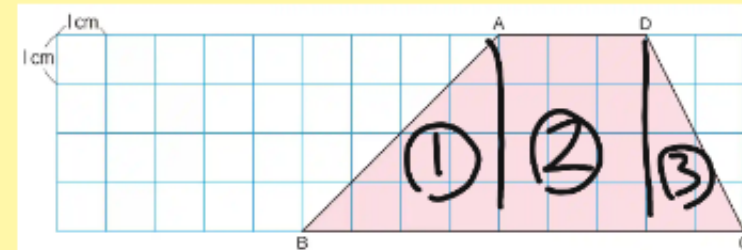
10月30日(水) 9:01



【考え方】※習った公式は使ってもよい！

$$2 \times 12 = 24 \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$

10月30日(水) 9:03



【考え方】※習った公式は使ってもよい！

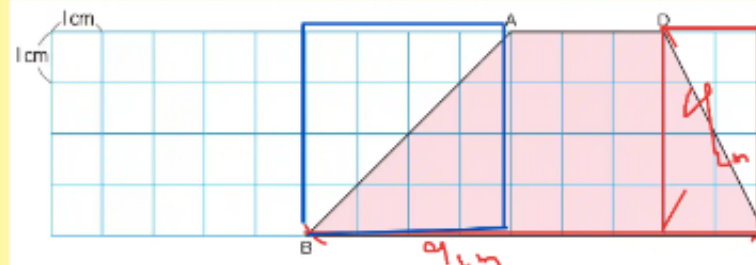
$$\begin{aligned} \text{① } 4 \times 4 \div 2 &= 8 & 2 \times 4 \div 2 &= 4 \\ \text{② } 3 \times 4 &= 12 & 12 + 8 + 4 &= 24 \end{aligned} \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$

10月30日(水) 9:04



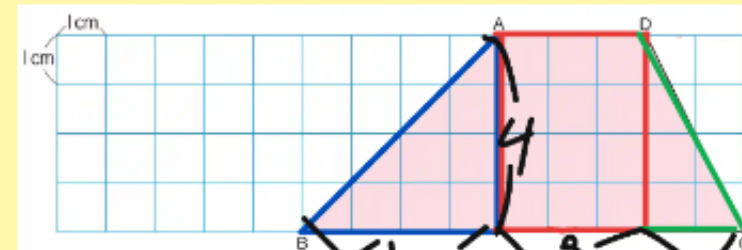
【考え方】※習った公式は使ってもよい！

$$12 \times 2 = 24 \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$



【考え方】※習った公式は使ってもよい！

$$\begin{aligned} 9 \times 4 &= 36 & 4 \times 4 \div 2 &= 8 \\ 2 \times 4 \div 2 &= 4 & 36 - (4 + 8) &= 24 \end{aligned} \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$



【考え方】※習った公式は使ってもよい！

$$\begin{aligned} 4 \times 4 \div 2 &= 8 & 2 \times 4 \div 2 &= 4 \\ 3 \times 4 &= 12 & 8 + 12 + 4 &= 24 \end{aligned} \quad \underline{24 \text{ cm}^2}$$

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(2) 自ら問いを立て、学習課題・問題を追究する学習活動の工夫

エ ICTの活用

駅前広場は自転車置き場？

画面配信

道徳科

提出順▼ 回答を隠す 回答を共有 一括返却

締切 比較

The screenshot shows a digital discussion board interface. At the top, there's a title bar with the question '駅前広場は自転車置き場？' (Should the station square be a bicycle parking area?). Below the title bar, there are navigation buttons: '提出順▼', '回答を隠す', '回答を共有', and '一括返却'. On the right side of the title bar, there are buttons for '画面配信', '締切', '比較', and a menu icon. The main area displays a grid of discussion posts. Each post has a header with a name and a timestamp, a central text box for the response, and a status indicator on the right. The posts are arranged in a grid, with the most recent post at the bottom right. The posts discuss the pros and cons of using the station square as a bicycle parking area, with participants expressing their opinions and reasoning. The interface is designed to facilitate a structured and interactive discussion.

7月2日(火) 11:42

7月2日(火) 11:44

7月2日(火) 11:47

7月2日(火) 11:48

7月2日(火) 11:51

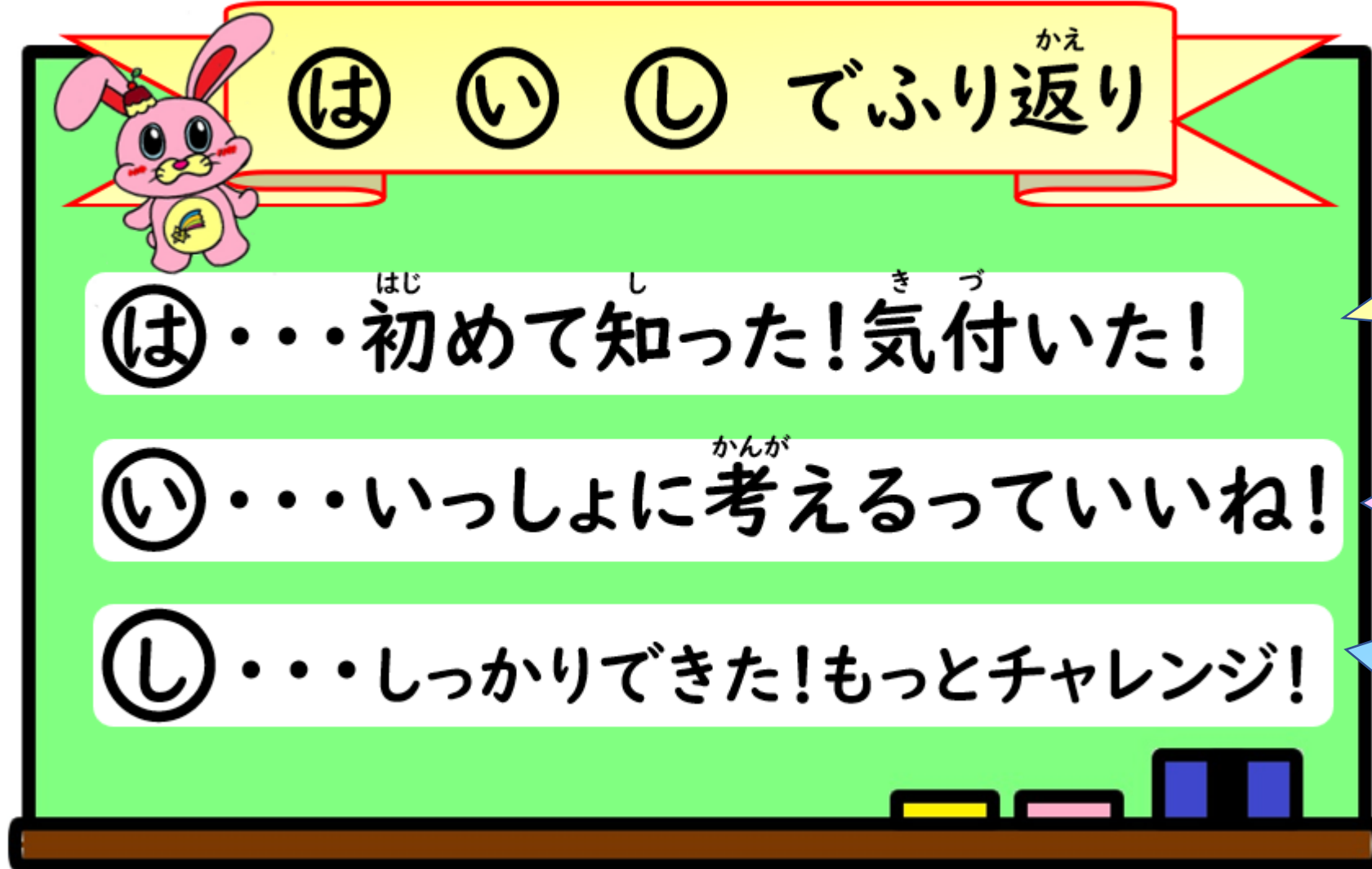
7月2日(火) 11:53

7月2日(火) 11:45

シンキングツール(座標軸)

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(3) 次の課題につながる振り返りの工夫



主体的な視点

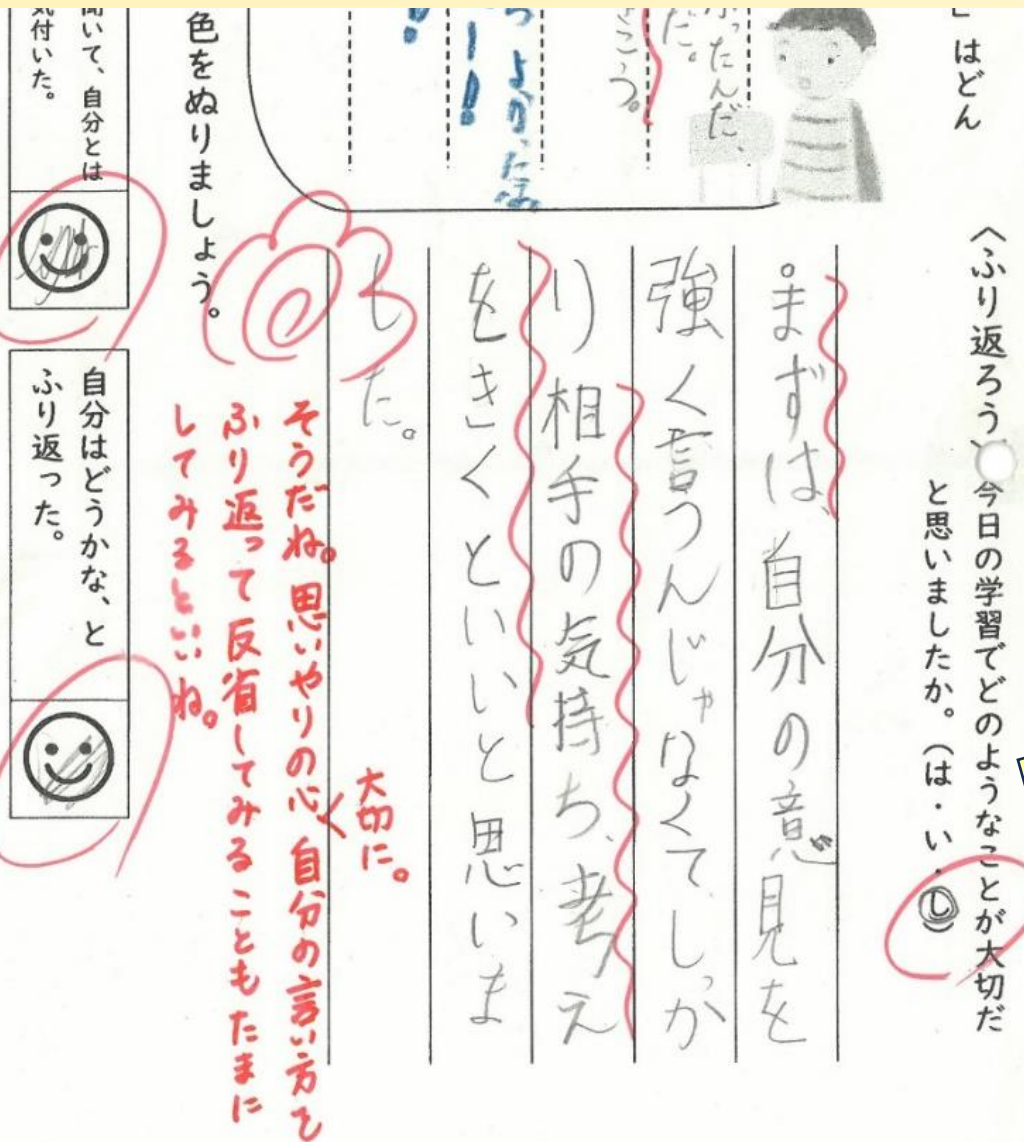
対話的な視点

深い学びに
つながる視点

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(3) 次の課題につながる振り返りの工夫

道徳科での振り返りの視点



【よりよい生き方について振り返らせる視点】

- ・今日の授業でいいな、と思ったことはありますか。
- ・これから大切にしていきたいことは何ですか。

【多面的・多角的な考え方について振り返らせる視点】

- ・友達の考えで「なるほど」と思ったことはありますか。
- ・今までの自分の考えと変わったところはあるですか。
- ・自分の考えが広がったり、深まったりしたことはありますか。

【自分とのかかわりについて振り返らせる視点】

- ・登場人物と似たような思いをしたことはありますか。

1 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり

(3) 次の課題につながる振り返りの工夫

7/11 ⑤ し 合同な三角形は辺の長さや角の大きさを比べることができた。三角形のく分か、たけや長方形以外の四角形はどうかいたらいいかな、てみたいです。

7/12 ⑥ 合同な四角形は、どうかいたらよいたろう。

合同な三角形のかき方は三つありますね。四角形や五角形は、どうかはばいいんだろうね!

次時のめあてに生かす

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり



ありがとう&ほめほめタイム(帰りの会)

自分のここが好き♡

2年 名前

9

年 月 自分の顔

★ 自分のいいところをたくさん書きましょう。

かんぱん、てかんじをおぼえている。
ちさいくらいからひらがなをかんぱんしている。
ちよ、とあ、ちよこちよこ。
しんけんなところがある。こえをかえれる。
家ではうたかうまい。なにかを考えると、
しんけんすきではなしをきいていなくてお
もしろいい分がすき。

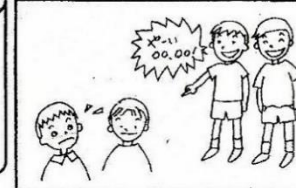


友達のすてきをみつけよう(学級活動)

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり

20 いやなことや悪口を言われて腹がたった



なかまタイム
(朝学習)

① 「くだらんこと言
わんとして。先生
に言うよ。」とおだ
やかに言う。

ごめんね
と言ってく
れる。

② 「うるさい。」と言
って、怒る。

先生がきづい
てけんかを
やる。

③ 「おまえこそ、○
○だろ。」と言いつ
かす。

人の話をい
たらダメだし
人がかたし
む。

④ 「いやなことは言
わないで。」と言
う。

そうやってや
ったらごめん
ねっていつ
くれる。

⑤ 無視する。

ずっとい
てくれるから
ダメ

⑥ その他の方法

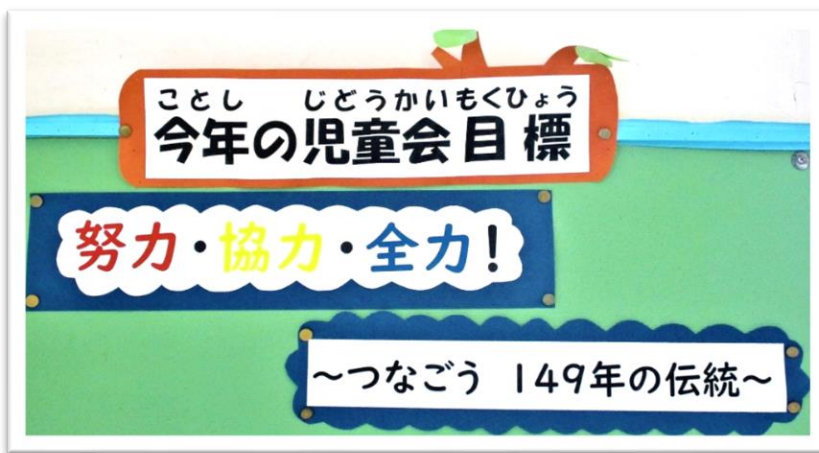
先生とい
う人ね。

<この勉強をして、思ったこと>

④がいいとおもいます。

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり



愛顔なかま大作戦
(全校)

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり



「なかま集会」(思いやりグリーン)

困ったら相談しましょう。



なかよし遊び(なかよしピンク)

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり



ありがとうの木(ありがとうレッド)

あいさつ運動(あいさつイエロー)



進んでミッション(すすんでブルー)



2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(1) 仲間意識に支えられた居心地の良い集団づくり



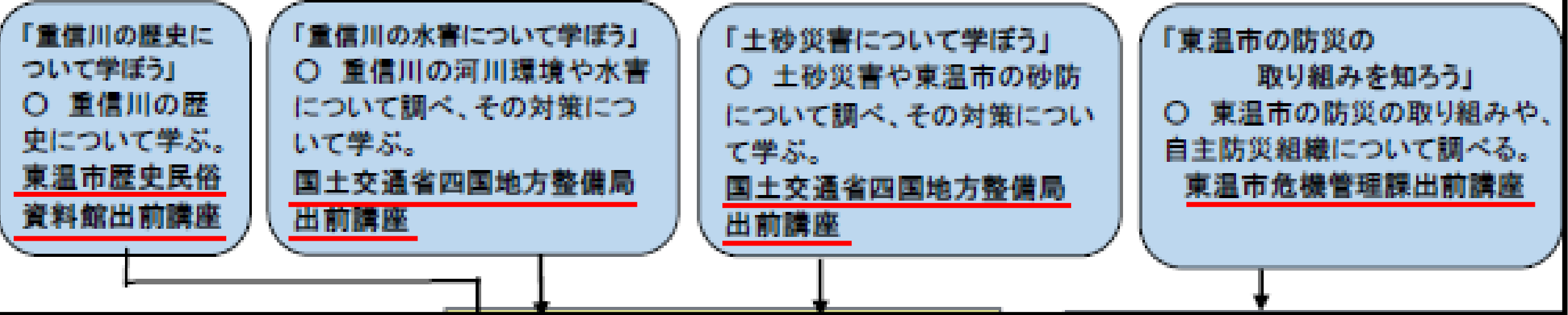
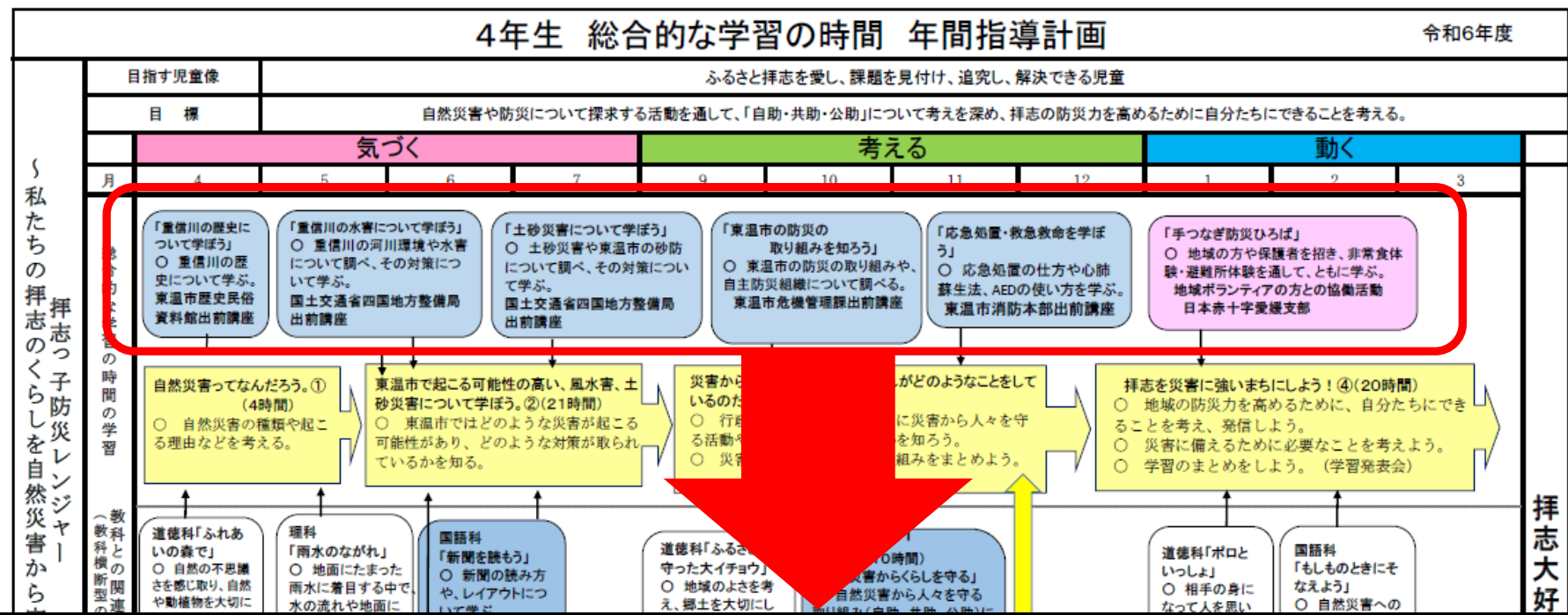
なかま集会「きずなを深めたミッション！」

なかま集会では、ミッションできずなを深められたと思います。ミッションは四つあり、特にあきかん積みが深められたと思います。まず、あきかん積みでは、高く積み上げて、くすれてしまい、結果、一個でした。一個でしたが、まあ、このチームががんばったんだから、大丈夫、大丈夫、ドンマイ、と言いました。その後の成績は、ペットボトルフリップ二本、じでんけん二勝、ストップウォッチナ秒チャレンジは、零点五秒以内で、しかもクイズとならべりスクイズを一番早く終えたチームになりました。きずなが深まったと思います。

声をかけ合いながら、様々な課題を乗り越えることができましたね！

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(2) 各教科等の学びや社会とのつながりを充実させるカリキュラム・マネジメントの実践・改善



2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(2) 各教科等の学びや社会とのつながりを充実させるカリキュラム・マネジメントの実践・改善

【地域人材活用表】

人材バンク (R6)					
月	学年	教科	地域学校協働活動内容	協力者	連絡先
5	1年	生活科	畝づくり (1・2年合同)	土地改良区 ○○さん	〇〇〇-××××-△△△△
5	2年	生活科	畝づくり (1・2年合同)	土地改良区 ○○さん	〇〇〇-××××-△△△△
5	1年	生活科	いもづる植え、野菜植え (1・2年合同)	土地改良区 ○○さん	〇〇〇-××××-△△△△
5	2年	生活科	いもづる植え、野菜植え (1・2年合同)	土地改良区 ○○さん	〇〇〇-××××-△△△△
5	4年	国語科	新聞づくり	愛媛新聞社読書部	◇◇◇-●●●-□□□□
6	4年	社会科	消防署出前講座・消防団	東温市消防本部少年消防クラブ	◇◇◇-〇〇〇-××××
6	4年	社会科	とうおん出前講座：防災・減災	東温市役所危機管理課	◇◇◇-〇〇〇-××××
6	4年	社会科	校外学習：南吉井浄水場、重信浄化センター、佐木ダム	東温市役所上下水道課	△△△-〇〇〇-××××
6	2年	生活科	校外学習：町たんけ	【月行事予定への記載】	
7	2年	生活科	校外学習：町たんけ		
7	4年	社会科	重信交番出前講座		
7	5年	総合	火育体験		
7	5年	理科	水生生物調査		
7	5年	家庭科	裁縫	〔8月の主な行事〕 8/10(土)～18(金) 学校閉庁日 8/23(金) 人権講座 8/24(土) PTA奉仕作業 8/28(木) 職員会議・研修	
7	6年	理科	水生生物調査		
7	6年	社会科	平和学習・防空壕見		
9	4年	総合	手話		
29	月	山崎	共同学校事務室による学校訪問8:30～14:00		愛媛県国語教育研究大会13:00(生涯学習センター)校長・11:30高畑「番考の橋」地産学習会研究会9:00(オンライン)向井井小)紅谷における研修会14:00(市庁舎)越智・教頭紅谷ミドルリーダー研修9:50(教育センター)向井
30	火	宇都宮	ネットワーク関係調査14:30(富貯水槽・受水槽他点検9:00～13:00)※剪定作業(午前中)	×	愛教研生活科夏季研究会10:00(コムズ)教頭総合学習主任会11:00(南吉井小)弓立
31	水	弓立	体育館改修に係る打合せ会15:00教頭・向井・宇都宮※下林集団健診8:00～13:00(東駐車場使用)※西駐車場or体育館横に駐車	×	教務・研修・学力向上推進主任夏季実技研修会9:00～10:45(重信中)宮岡・向井愛媛県外国語教育研修会9:30(文教会館)森下えひめAI活用事業事例発表会13:30(オンライン)宇都宮
【8月の主な行事】					
8/10(土)～18(金) 学校閉庁日				8/31(土)	PTA奉仕作業予備日
8/23(金) 人権講座					
8/24(土) PTA奉仕作業					
8/28(木) 職員会議・研修					
学年	今月の地域学校協働活動			協力者	連絡先
2年	生活科(校外学習：町たんけん)			東温かんきょう農園 ○○○○さん	〇〇〇-××××-△△△△
4年	社会科(重信交番出前講座)			重信交番・松山南警察署	□□□-●●●-〇〇〇〇
5・6年	理科(水生生物調査)			国土交通省松山河川事務所	◇◇◇-〇〇〇-△△△△
6年	社会科(平和学習・防空壕見学)			下林区長・下林老人クラブ会長	〇〇〇-▲▲▲▲-▽▽▽▽

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(3) 互いの思いや願いを大切にした家庭・地域との連携

ア コミュニティスクールの推進



人間関係を深め、安心して生活、学習ができる場づくりが必要である。

学校からも、もっとたくさんの情報を発信していきたい。

子どもの未来を語る会

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(3) 互いの思いや願いを大切にした家庭・地域との連携

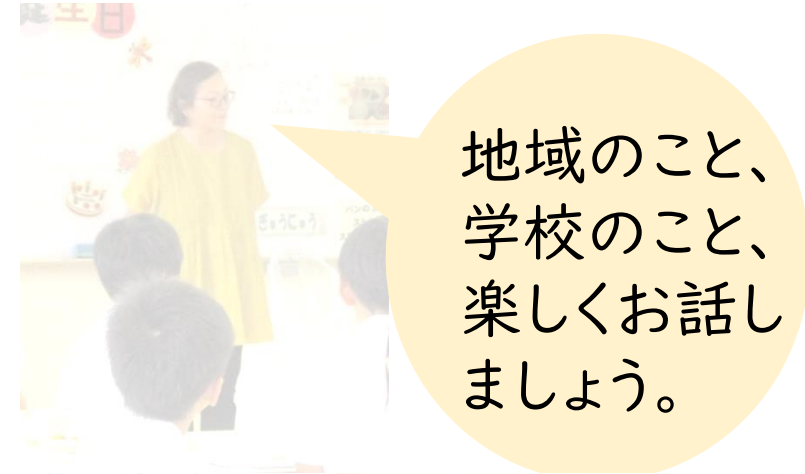
イ 地域協働活動の充実



読み聞かせ活動



見守り隊活動



全校給食での見守り活動

(3) 互いの思いや願いを大切にした家庭・地域との連携

7 どうすればいいんだ

泣いた赤鬼	青鬼の取った行動について話し合うことで、本当の友情とは何か考えたね。	3
見えた答案	主人公の気持ち話し合うことで、正直であることの「よさ」と「むずかしさ」について考えたね。	2
お父さんは救急救命士	休日のお父さんの姿を見た主人公の思いを話し合うことで、働くために大切なことについて考えたね。	3
イルカの海を守る	イルカと交流すべきか、すべきでないか話し合うことで、身近な環	3

1-1から、とても意欲的に取り組んでいるのが伝わってきました。

普段から正義感が強いのは、とても良いことだと思えるが、このように授業を通じて、

いろいろの意見や見方があることを知って、広い角度で物事を見ることから做起る人にならなくてはならない。

(2) 他の人からいかな気持ちになる いしめが 続く。
相手自分もいかな気持ちにならないため。

公正・公平に接しないと、友達が一人居つていなくなる(そうなる)。

今日の学習について、
当てはまるところに
丸をつけましょう。

よく
考え

別の考えに
気づいた。

自分を
ふり返った。

みんなで協力すること。

☆ お家の人から（お子様へコメントをお願いします）

1-1から、とても意欲的に取り組んでいるのが伝わってきました。

普段から正義感が強いのは、とても良いことだと思いますが、このまま操業を続け、

いろいろの意見も見方があることを知り、広い角度で物事を見ることのできる人にならなくてはならない。

2 地域とともに、豊かで思いやりあふれる心を育む仲間づくり

(3) 互いの思いや願いを大切にした家庭・地域との連携

エ 学年だより・HPでの紹介



10月11日人権・同和教育参観日



【振り返りの視点】

- ① どんなことを知って、どう思ったか
- ② 自分にできることは
- ③ いっしょに遊んでどんなことを思ったか

参観日には盲導犬ユーザーの浅沼さんと交流しました。子どもたちはいろいろと質問をしたり、浅沼さんとゲームをしたりして、目の不自由な方とどう接すればよいか、自分には何ができるかなどを考えることができました。たくさんの保護者の方にもご参観いただき、ありがとうございました。



① 「だるまさんが転んだ」をして、私はスピカちゃんがこんなにピタッと止まれてすごいなと思いました。スピカちゃんの名前の由来は、一番きれいな星ということを知って知り

① 飛行機に盲導犬が乗れることに驚きました。足下にさせるなんて知りませんでした。私は飛行機に乗ったことがないのですが、もし、将来盲導犬を連れている人がいたら声を掛け

保護者の方の感想や、児童へのメッセージ

世の中には、色々な障害や病気を抱えている人がいることを、今まで知らなかった。今回は身近に接することができた。不慣れなことをいっしょにやってみようと思う。相手が困っていると感じている時、かわいそうだなと見過ごすのではなく、相手の立場になって何かお手伝いできることがないかを声をかけ、優しい気持ちで声をかけられる子になってほしいと思います。

マジカルバナナゲームがとても盛り上がり見て楽しかったです。子供たちにとってゆうこさん、スロウさんの話を聞く貴重な時間になったと思います。

講演会に参加させていただきました。盲導犬ユーザーの方にやめてほしいことが子供たちにも分かりやすく、いろいろな質問に答えてくださっていて、身近に感じることができました。とくに明るく元気な方とこちらを元気づけてくださいました。社会には障害がある人たちがたくさんいて、私たちが良かれと思っていることが困らせたりしている人だとも思いました。子供たちにも困っているかもしれないと声をかけられるようになってほしいと思いました。

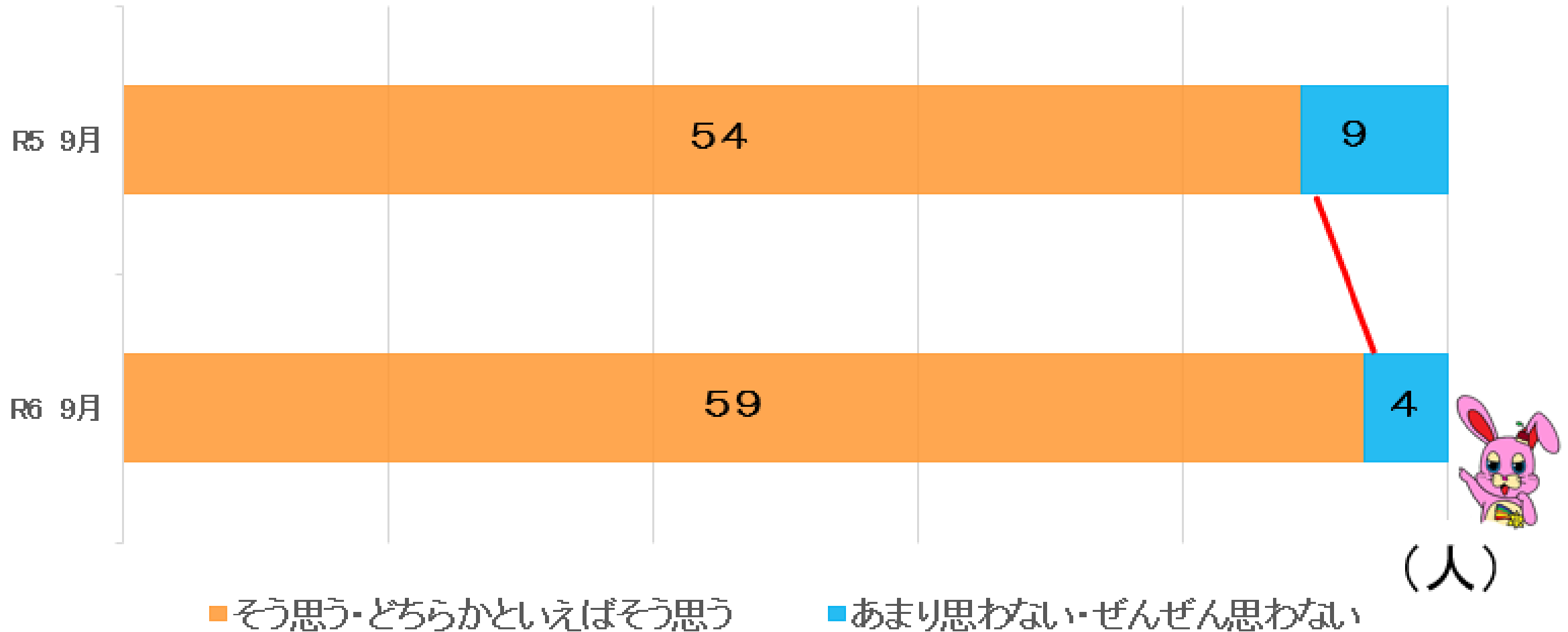
ゆうこさんと一緒に遊ぶことができた時に子どもたちがそれぞれ考えて、声を出したり、いつもよりゆくり動こうとしたりしていろいろな様子が見えました。自分にとってあたり前なことでも

★保護者の方から、子どもたちへの温かいメッセージをいただきましたのでご紹介させていただきます。日々子どもたちと接する中で、三年生の子どもの成長は、とても嬉しい、思いやりのあふれる子どもたちになってほしいと思います。

V 研究の考察

学校を楽しくする調査結果＊1年生は抽出していません。

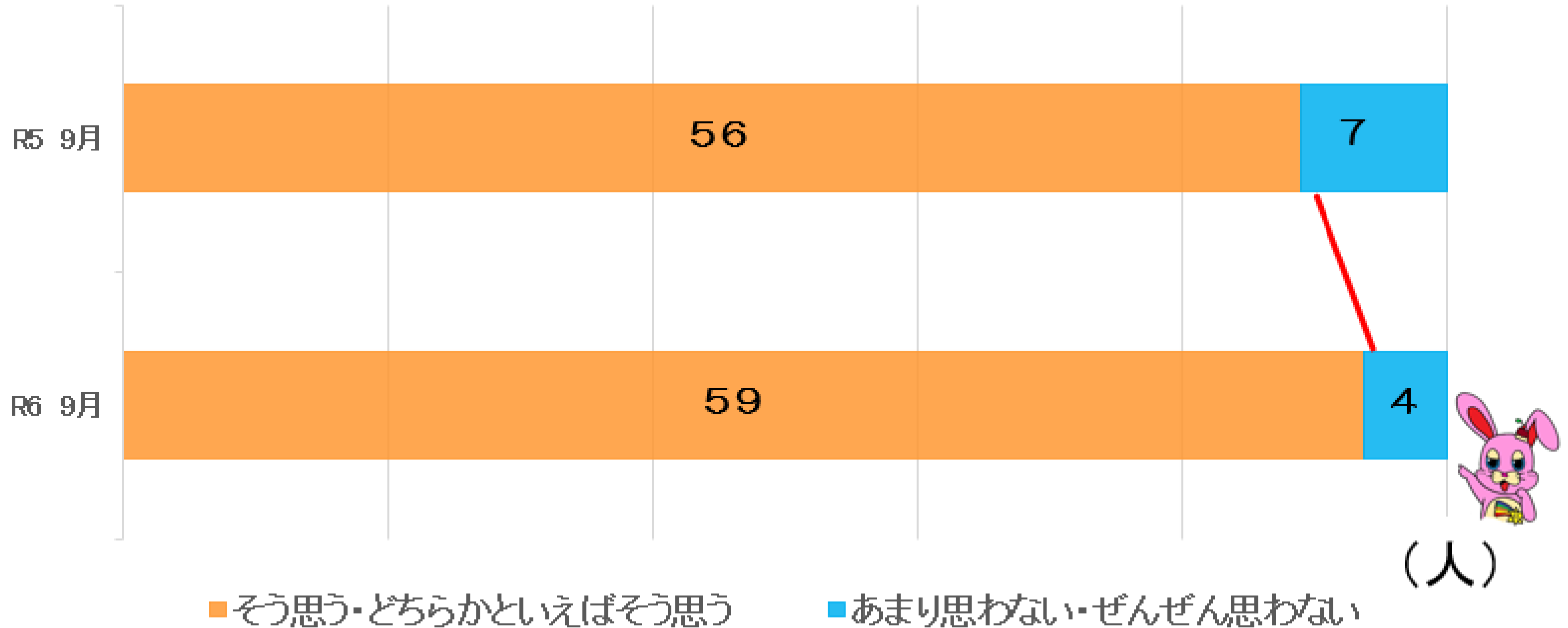
授業はよく分かりますか。



V 研究の考察

学校を楽しくする調査結果＊１年生は抽出していません。

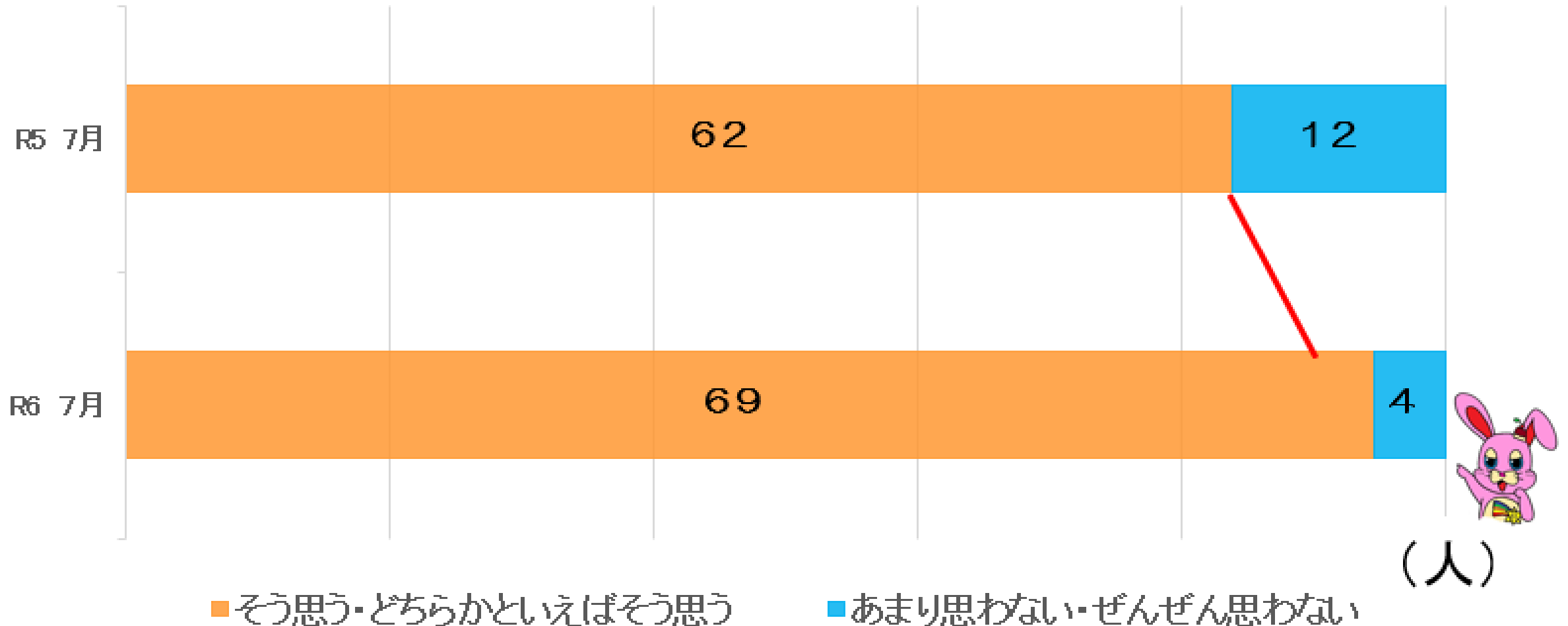
授業に進んで取り組んでいますか。



V 研究の考察

学校生活アンケート(学校評価)

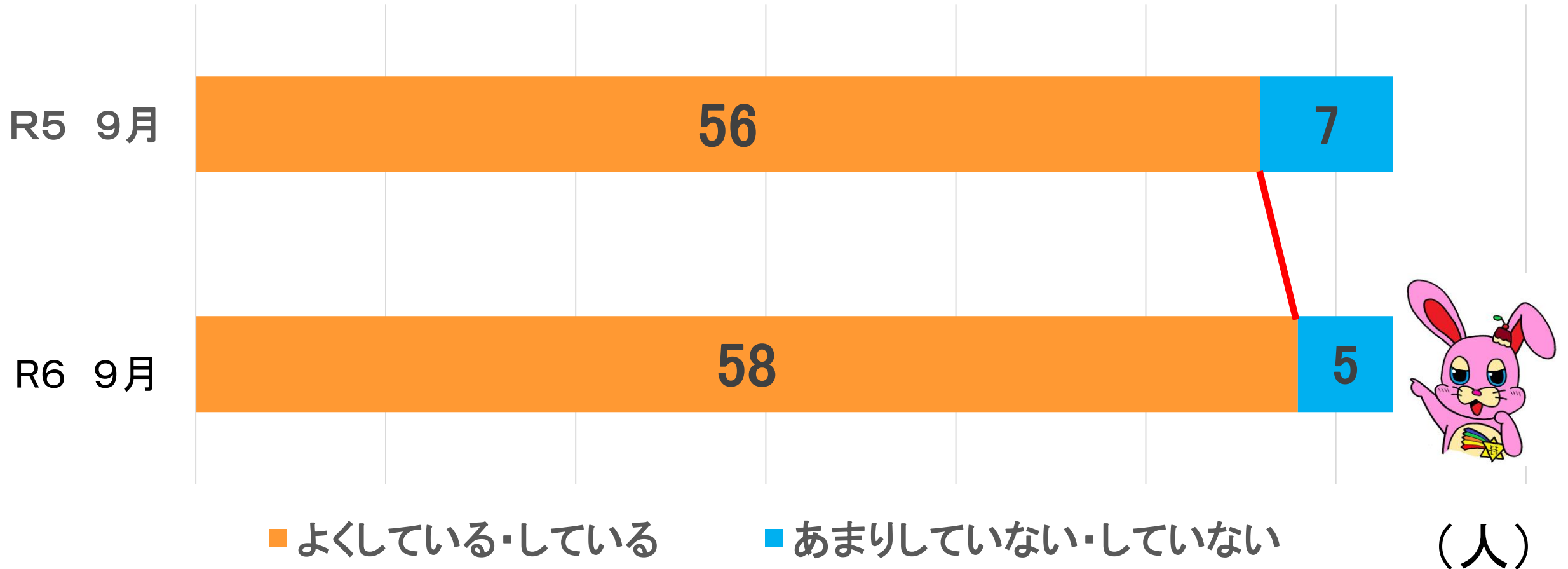
授業で友達と一緒に考えたり話したりしていますか。



V 研究の考察

なかまアンケート結果 ＊1年生は抽出していません。
(令和5年度9月～令和6年度9月)

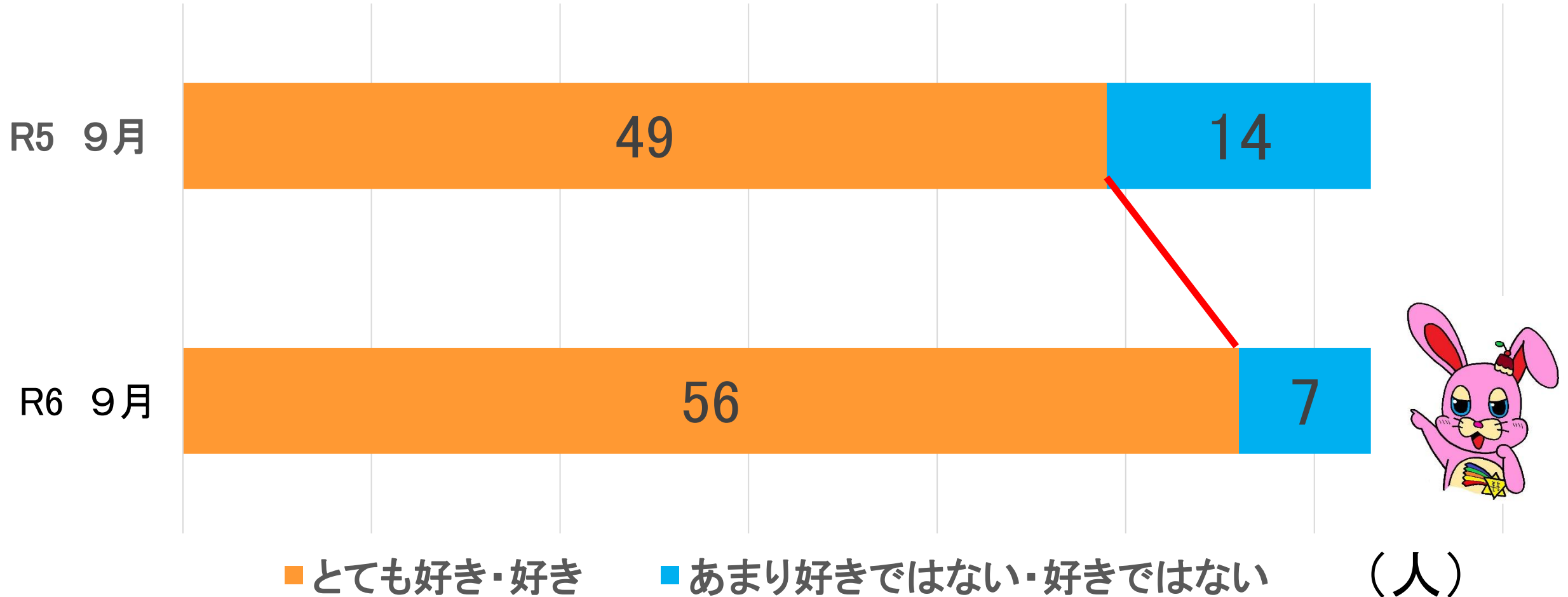
友達の役に立とうとしていますか。(一部抜粋)



V 研究の考察

なかまアンケート結果 ＊1年生は抽出していません。
(令和5年度9月～令和6年度9月)

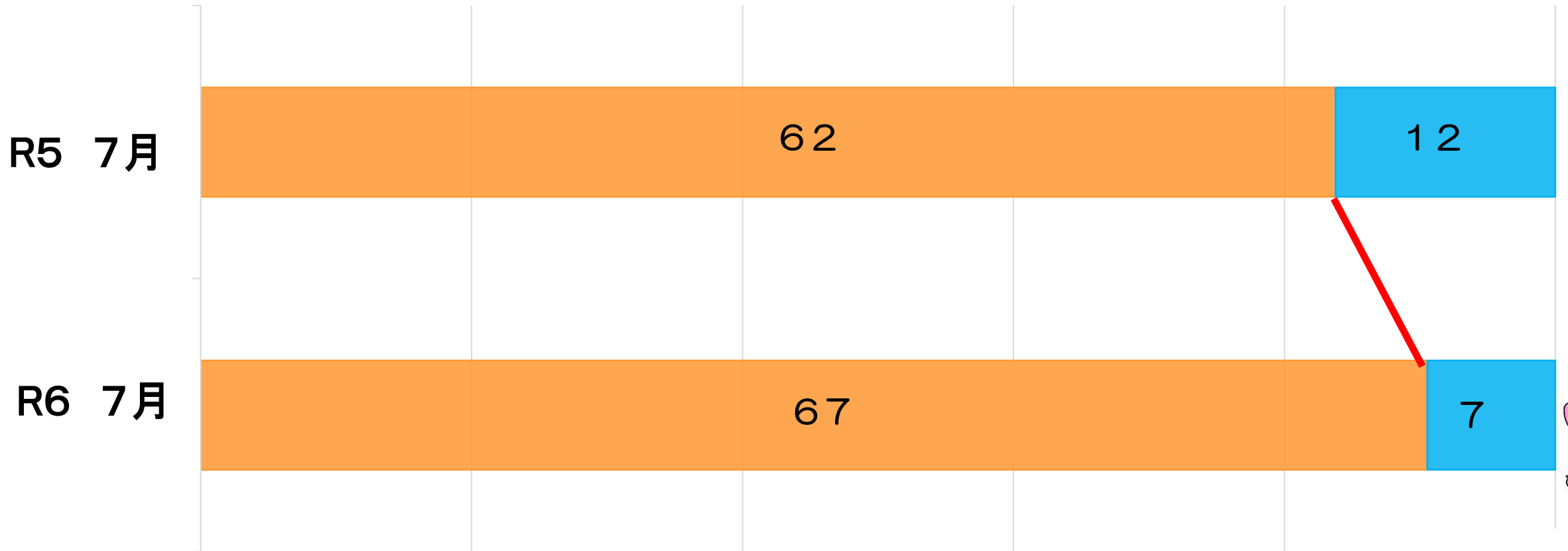
今の自分が好きですか。(一部抜粋)



V 研究の考察

学校生活アンケート(学校評価)

同じ学年や他の学年となかよくしている。



■ そう思う・どちらかといえばそう思う

■ あまり思わない・ぜんぜん思わない

(人)



V 研究の考察

学校生活アンケート(学校評価)

地域のことを知ったり、いろいろな人と触れ合ったりする授業が楽しい。

R5 7月

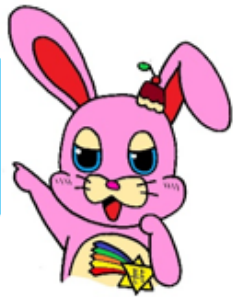
62

12

R6 7月

69

4



■ そう思う・どちらかといえばそう思う

■ あまり思わない・ぜんぜん思わない (人)

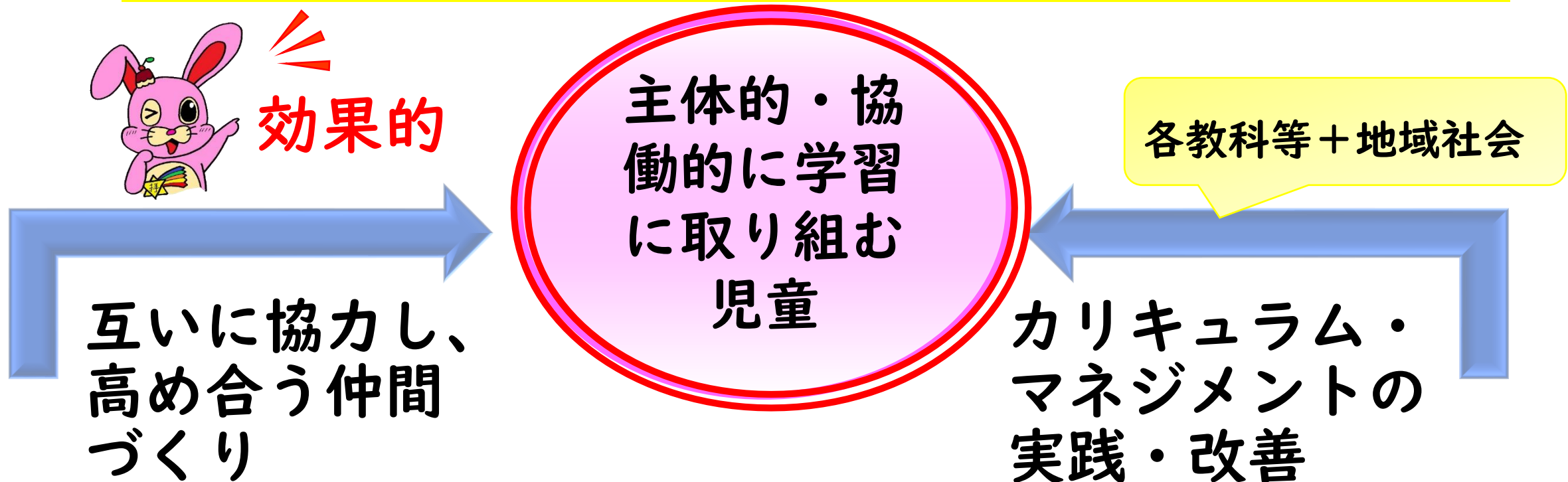
VI 成果

【仮説Ⅰについて】 道徳科を中心に、全教科でねらいを明確にした単元構成や必要感のある課題提示、ハイリントタイムや振り返りの視点を意識して授業を構成することで、**自ら学び主体的・対話的に学びを広げ、深めようとする児童が育ってきている。**



V 研究の考察

【仮説2について】一人ひとりを大切にした仲間づくりを行うとともに、各教科等の学びや地域社会とのつながりを実感させるカリキュラム・マネジメントの実践・改善を行うことにより、児童の自己肯定感や自己有用感、他者に対する思いやりの気持ちの高まりが見られ、**主体的・協働的に学び合おうとする態度の育成につながった。**



VI 今後の課題

〈仮説Ⅰ〉

○ 次の学びにつながる振り返りの質をさらに高める研究

ハイリントタイム（学び合い）の実践事例 （5）年

パターン	教科	学習形態	どのように授業中実践しているか
助け合う	全教科	ペア	ハイリントタイム（例10分）を、個人で考える時間（例5分）と、ペアで学び合い、自分の考えをまとめる時間（5分）に2分割し、自分の考えを確かなものにする・友達の考えを参考にする・協力して考えを導き出すようにした。
確かめ合う	全教科	ペア グループ	個人で考えたあと、ハイリントタイムを設定し、友達の意見を聞きながら、自分の考えを確かなものにするようにした。
伝え合う	全教科	ペア グループ 全体	個人で考えた意見や考え、感想を、友達と伝え合うようにした。
話し合う	全教科	ペア グループ	個人での考えが出ないときや、課題のレベルが少し高いときには、個人で考える前にハイリントタイムを設定し、ペアやグループで話し合い、その後に個人で考える時間を取った。
聴き合う	国語 ※道徳	ペア ※グループ ※全体	音読や、詩等の暗唱を聴き合った。 ※中心発問や振り返りの際、友達の考えや思いを聴き合い、友達がどうしてこの考えに至ったか、また登場人物の思いを想像する
関わり合う	算数 総合	ペア ↓ 自由	求め方・考え方の分かりやすく説明したり、解決に至っていない児童は、自分から移動して解決するために話し合いに参加したり、挙手した（ヘルプ要請）児童に対し、できた児童がアドバイスしに行ったりした。



VI 今後の課題

〈仮説2〉

○ 家庭・地域との双方向性のある継続的な連携の在り方

学校から発信



地域の方の思いから授業を構想



今度は私たちが昔遊んでいた遊びを教えてあげたいなあ。